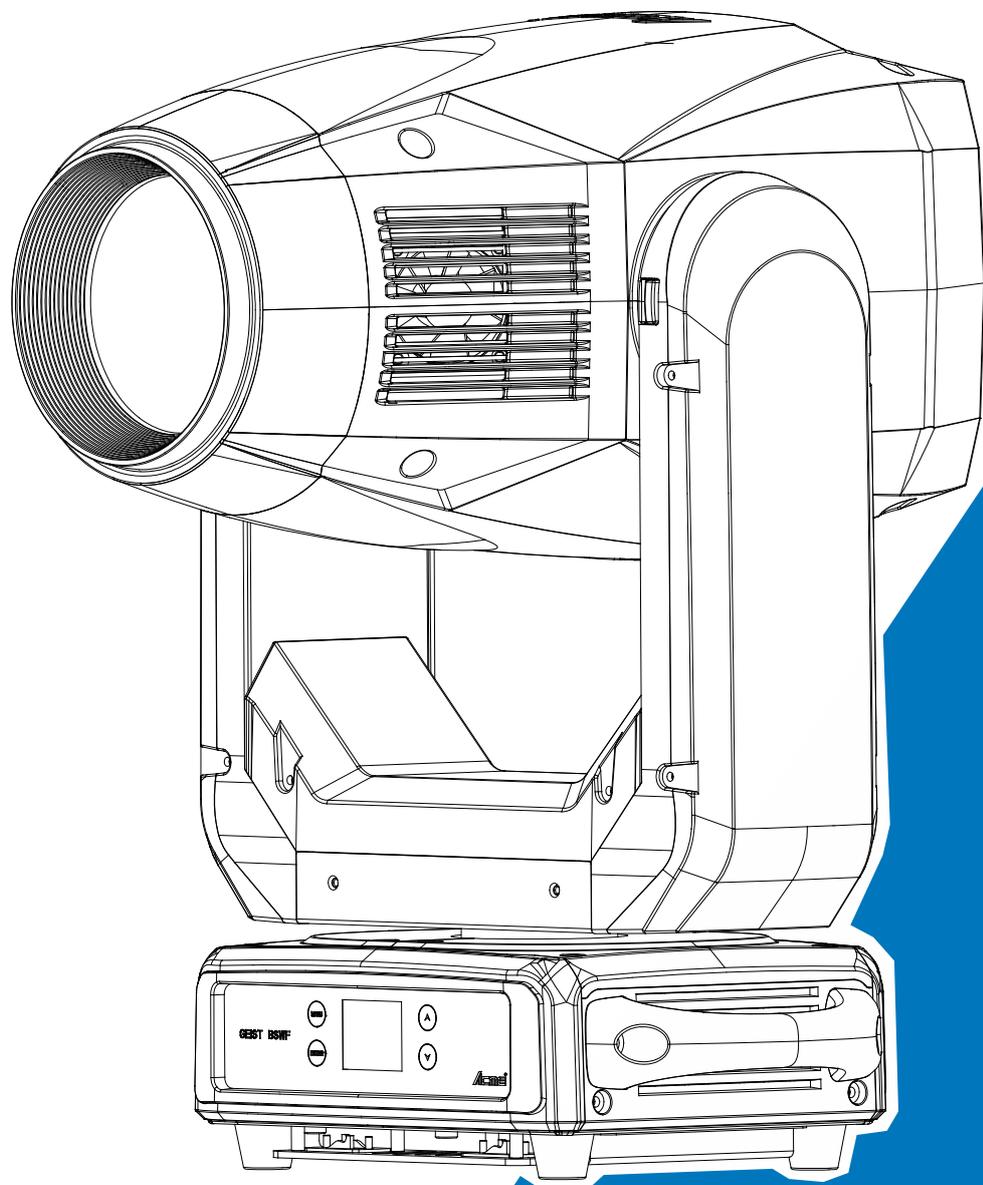


ACME[®]

GEIST BSWF



目次

1. 安全ガイド	2
2. 技術仕様	4
3. コントロールパネル	6
4. カラー/ゴボ	7
5. 単位の設定方法	7
5.1 主な機能	7
5.2 ホームポジション調整	15
6. ユニバーサルDMXコントローラーによる制御	20
6.1 DMX 512接続	20
6.2 アドレス設定.....	21
6.3 DMX 512 構成	22
7. エラー情報	31
8. トラブルシューティング	36
9. メンテナンス	

1. 安全ガイド



本製品をご利用になる前に、この説明書を必ずよくお読みください。通常の使用方法だけではなく、より長く安全にお使いいただく為の注意事項が記載されています。

WARNING

- 今後の参照頂く為に、この説明書は常に本体の近くに保管しておいてください。もしも本製品を他者に人に譲る場合は、必ずこの説明書を付属してください。
- 運送状況により本体が破損している恐れがあります。本体を開封する時には特に注意していただき、傷や不良等がないか確認してください。
- 本製品は輸入品ですが、日本国内の電源事情（100V 50/60Hz）に合わせて製作されています。他の電圧等で使用しないでください。
- 本製品の電源コードは、アース端子が別に出ています。感電を逃げるために、これらのアース端子をしっかりと接続してください。
- 本製品は屋内使用専用モデルです。また、屋内においても湿度の高い場所等では使用しないでください。
- 本製品は発熱します。設置する場合には少なくとも天井面や壁面等から50cm以上離してご使用ください。設置場所の付近に燃えやすいものがないかどうか、必ず確認して頂き、設置する際ファンの排気口が塞がれていないかどうかをよくご確認ください。
- メンテナンスや各種クリーニングを行う場合は、必ず作業の前に電源を切ってください。
- 本製品を壁面や天井に取り付ける際は、必ず指定の安全ワイヤーをご使用ください。
- 本製品の最大設置環境温度は40℃です。これ以下の周辺温度の場所に設置してください。
- 本体の操作中に動作がおかしいと感じたら、すぐ電源を切り、販売店にご連絡ください。本体にはユーザー自身でサポートできる部品は一切ありません。ユーザー自身で修理を試さないでください。
- 電源コード等を使用中にいたずらに触ることはおやめてください。感電の危険性があります。
- 本体のハウジングにダメージがある場合は、本体を使用しないでください。
- 本体の光源には高輝度LEDを使用しています。直接見ることはやめて下さい目や脳に対して重大なダメージを与える恐れがありますので。
- 感電や火災等の重大事故を避けるため、本製品を雨や多湿の環境には絶対に設置しないでください。
- 本体のハウジング、内部のレンズ等にダメージが見られる場合は交換を申し出てください。

- 本体の表面温度は75°Cに達する可能性があります。動作中は素手でハウジングに触れないでください。
- 可燃性の液体、水、金属物が本体に入らないようにしてください。それが起こったら、すぐに主電源を切ってください。
- 汚れた環境やほこりの多い環境で操作しないでください。定期的に器具を清掃してください。
- 感電の危険がありますので、操作中はワイヤーに触れないでください。
- 電源線は他のケーブルをねじらないようにしてください。
- 光出力と照明面間の最小距離は12メートル以上である必要があります。
- ヒューズの交換または修理の前に、主電源を切断してください。
- ヒューズは同じタイプとのみ交換してください。
- 重大な操作上の問題が発生した場合は、直ちにユニットの使用を中止してください。
- ユニットの電源を何度もオン/オフしないでください。
- ハウジング、レンズ、または紫外線フィルターが目に見える損傷を受けている場合は、交換する必要があります。
- 内部にはユーザーが修理できる部品がないため、ユニットを開かないでください。
- ユニットの自分で修理しようとししないでください。熟練していない人が行う修理は、損傷または誤動作。次の場合は、最寄りの認定テクニカルアシスタンスセンターにお問い合わせくださいが必要です。
- 器具を長期間使用していない場合は、主電源を切断してください。
- 再度輸送する前に、元の梱包材を使用してください。
- 感電や火災等の重大な事故を避けるため、本体を雨や多湿の環境には絶対に設置しないでください。
- LEDが点灯している間は、ライトを直接見ないでください。

2. 技術仕様

入力電圧: AC 100~240V, 50/60Hz

消費電力: 670W

光源: ESP-SSL410-80-R72-0008000

光通量: 7000k

ビーム角: 6.5° ~ 54°

移動: Pan: 540°

Tilt: 270°

Pan/Tilt Resolution: 16bit

調整可能なストロボ速度: 0~100%スムーズ調光

コントロール: チャンネル:34/25/29 Ch

コントロールモード:DMX512、RDM、Art-Net、sACN

ソフト更新:DMX link or USB Disk

ディスプレイ:LCD

信号プラグ:3pin XLR、RJ45(5 pin XLR is optional)

電源プラグ:パワコン in out

使用環境: IP20

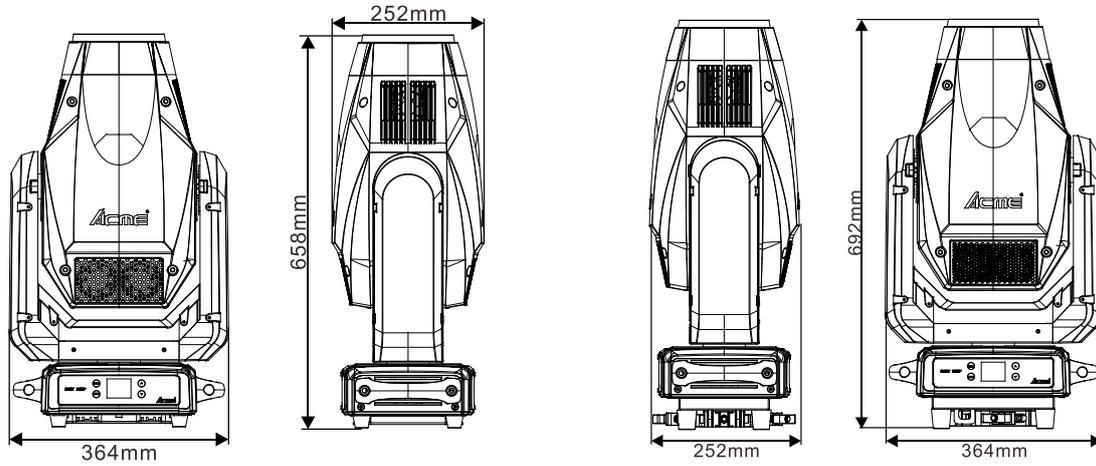
製品特徴:

- ・ レンズ直径:120mm
- ・ 高CRIモードRa > 90
- ・ モーターライズドフォーカス
- ・ 5色カラーホイール ×1 + open
- ・ スタティックゴボ ×8 + open
- ・ ローテートゴボ(交換可能) × 7 + open
- ・ 4面ローテートプリズム ・ フロストレンズ (ソフト・ヘビー)
- ・ モーターライズドリニア アイリス ・ 0~100%スムーズ調光
- ・ バリアブルストロボスピード
- ・ 4面フレーミングシャッター
シャッターブレードの位置と角度は個別に制御可能
シャッターブレードでブラ ックアウト可能
フレーミングモジュールは±45度で回転可能

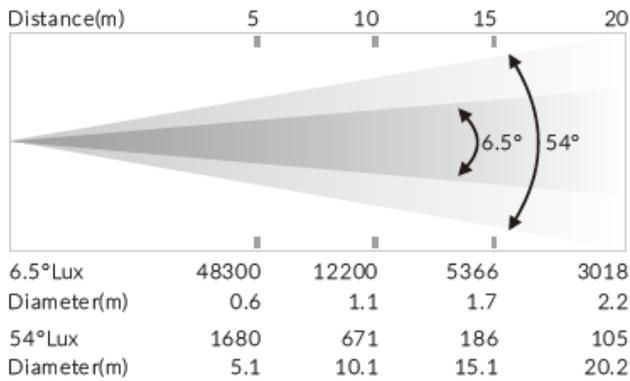
寸法図：

970 × 600 × 593mm (フライトケース)

24.6Kg

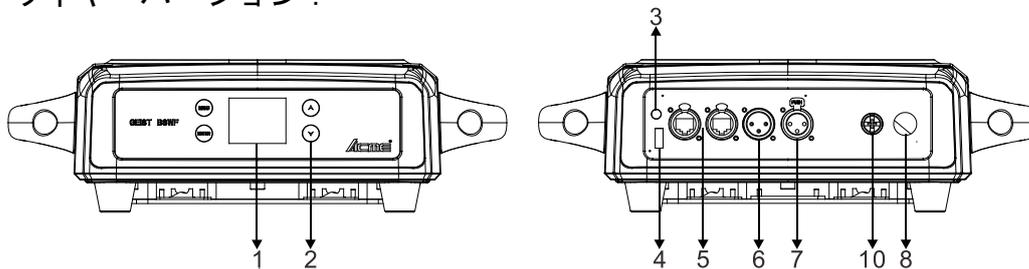


照度図：

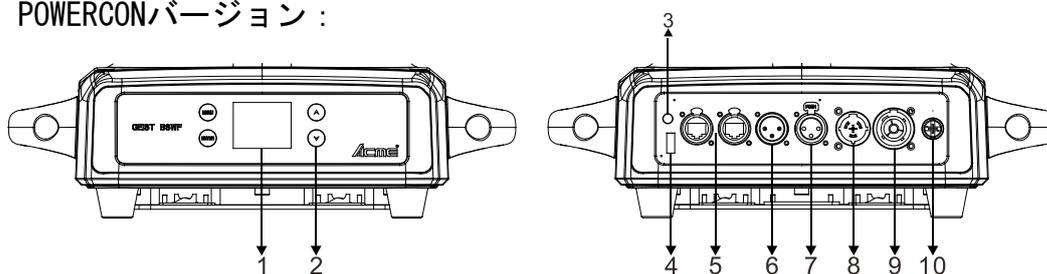


3. 設定方法

ワイヤーバージョン：



POWERCONバージョン：



1. ディスプレイ:さまざまなメニューと選択した機能を表示する

2. Button:

MENU	メニュー選択機
▼ DOWN	前のオプション
▲ UP	次のオプション
ENTER	確認選択機能

3. バッテリーディスプレイ

4. ファームウェアのアップグレード: フィクスチャのファームウェアをアップグレードするために使用されます

5. イーサネット: フィクスチャの情報をメインコントローラに転送します

6. DMX IN:

DMX512リンク、3ピンXLRケーブルを使用してユニットとDMXコントローラーをリンクします (5ピンXLRはオプションです)

7. DMX OUT:

DMX512リンク、3ピンXLRケーブルを使用して次のユニットをリンクします (5ピンXLRはオプションです)

8. MAINS IN:

主電源に接続する

9. MAIS OUT:

次のユニットに接続する

10 Fuse (T 10A):

過電圧または短絡から本体を保護します

4. カラー/ゴボ



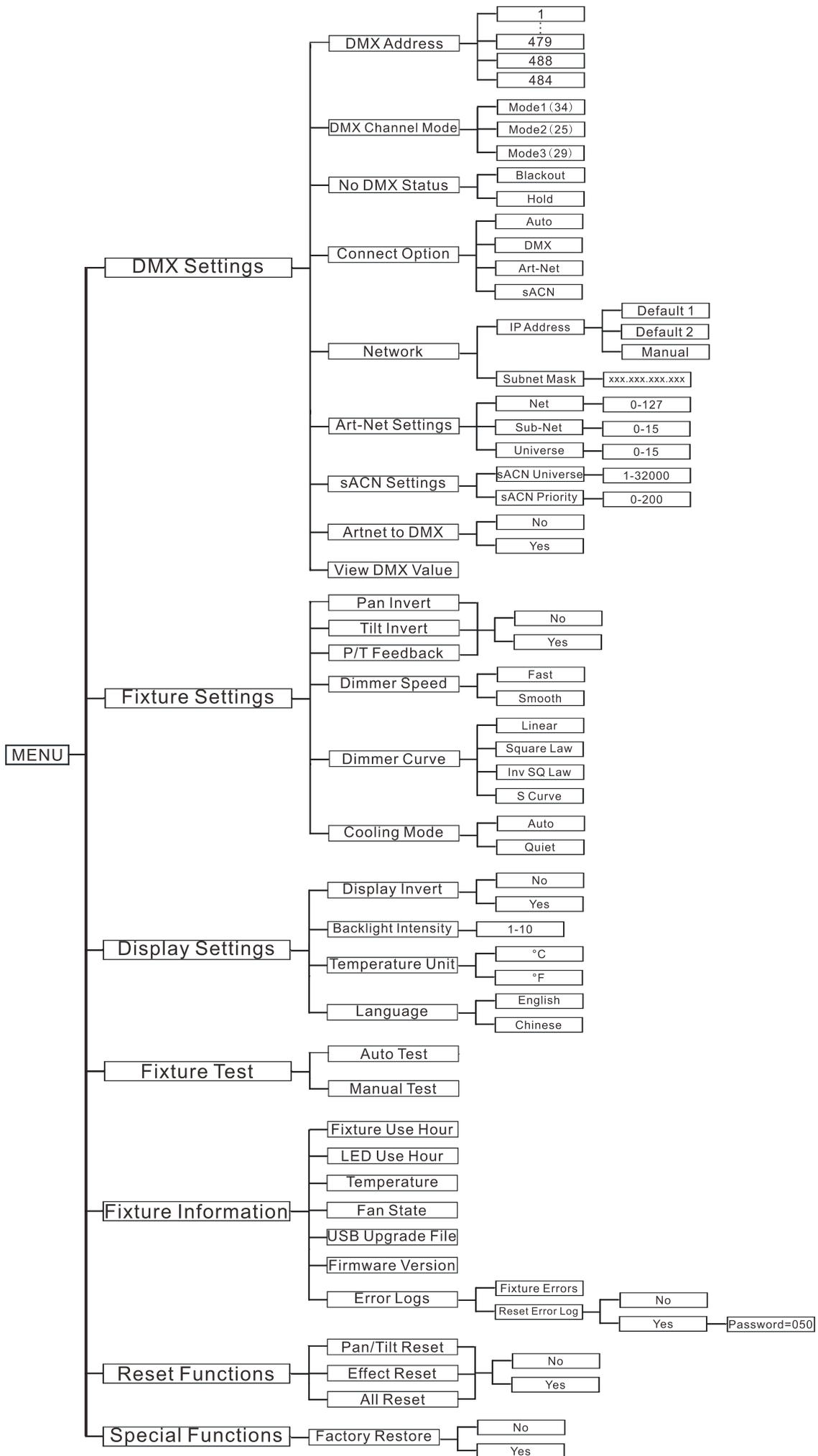
注意: ボールベアリングが開くため、回転ゴボのネジを緩めないでください。

5. 単位の設定方法

5.1 主な機能

ユニットの電源を入れ、MENUボタンを押してメニューモードにし、UP / DOWNボタンを押してから必要な機能がモニターに表示されます。ENTERボタンで機能を選択してください。上/下ボタンを使用してサブメニューを選択し、ENTERボタンを押して保存し、自動的に最後のメニューに戻ります。MENUボタンを押すか、ユニットを30秒間アイドル状態にして、メニューモードを終了します。

主な機能を以下に示します。



DMX機能

MENUモードに入り、DMX機能を選択し、ENTERボタンを押して確認し、UP / DOWNボタンを使用してDMXアドレス、DMXチャンネルモード、DMX値の表示を選択します。

DMXアドレス

DMXアドレスを選択するには、ENTERボタンを押して、ディスプレイにDMXアドレスを表示します。UP/DOWNボタンを使用して、アドレスを001から479/488/484に調整し、ENTERボタンを押してセットアップします。MUNEボタンを押して最後のMENUに戻るか、ユニットを1分間アイドル状態にしてメニューモードを終了します。

DMXチャンネルモード

DMXチャンネルモードを選択するには、ENTERボタンを押して、ディスプレイにDMXチャンネルモードを表示します。UP/DOWNボタンを使用してMode1 (34)、Mode2 (25)、またはMode3 (29)を選択し、ENTERボタンを押してセットアップします。MENUボタンを押して最後のメニューモードに戻るか、ユニットを1分間アイドル状態にしてメニューモードを終了します。

DMXステータスなし

No DMX Statusを選択するには、ENTERボタンを押して、ディスプレイにNo DMX Statusを表示します。UP / DOWNボタンを使用して、BlackOut (DMX信号が停止するとフィクスチャがブラックアウト) またはHold (DMX信号が停止するとフィクスチャがDMX経由で受信した最後のコマンドに従い続ける) を選択し、ENTERボタンを押して保存します。MENUボタンを押して最後のメニューに戻るか、ユニットを30秒間アイドル状態にしてメニューモードを終了します。

接続オプション

接続オプションを選択するには、ENTERボタンを押して、ディスプレイに接続オプションを表示します。UP / DOWNボタンを使用してAuto、DMX、Art-Net、またはsACNを選択し、ENTERボタンを押して保存します。MENUボタンを押して最後のメニューに戻るか、ユニットを30秒間アイドル状態にしてメニューモードを終了します。

通信網

ネットワークを選択するには、ENTERボタンを押して、ディスプレイに通信網を表示します。UP/DOWNボタンを使用してIPを選択します。アドレスまたはサブネットマスク、ENTERボタンを押して保存します。MENUボタンを最後まで押しますMENUを表示するか、ユニットを30秒間アイドル状態にして、メニューモードを終了します。

アートネットの設定

Art-Net設定を選択するには、ENTERボタンを押して、ディスプレイにアートネットの設定を表示します。UP/DOWNボタンを使用してネット、サブネット、またはユニバースを選択し、ENTERボタンを押して保存します。MENUボタンを押して最後のメニューに戻るか、ユニットを30秒間アイドル状態にしてメニューモードを終了します。

sACN設定

sACN設定を選択するには、ENTERボタンを押して、ディスプレイにsACN Settingsを表示します。UP/DOWNボタンを使用して選択して、ACNユニバースまたはsACN優先度の場合は、ENTERボタンを押して保存します。メニューボタンを押して、最後のメニューに戻るか、またはユニットを30秒間アイドル状態にして、メニューモードを終了します。

ArtnetからDMXへ

Artnet to DMXを選択するには、ENTERボタンを押して、ディスプレイにArtnet to DMXを表示します。UP/DOWNボタンを使用して選択します。NoまたはYes、ENTERボタンを押して保存します。メニューボタンを押して最後のメニューに戻るか、ユニットは30秒間アイドル状態になり、メニューモードを終了します。

DMX値を表示

[DMX値の表示]を選択するには、ENTERボタンを押して確認します。UP/DOWNボタンを使用して、DMXチャンネル値を表示します。MENUボタンを押して最後のメニューに戻るか、ユニットをアイドル状態にします30メニューモードを終了する秒数

フィクスチャ設定

フィクスチャ設定を選択するには、ENTERボタンを押して確認し、UP / DOWNボタンを使用して、パン反転、チルト反転、P / Tフィードバック、調光速度、調光曲線、または冷却モードを選択します。

パン反転

パン反転を選択するには、ENTERボタンを押して確認します。UP/DOWNボタンを使用して[いいえ]を選択します（通常）または[はい]（パン反転）の場合は、ENTERボタンを押して保存します。MENUボタンを押して最後のメニューに戻るか、ユニットを30秒間アイドル状態にしてメニューモードを終了します。

傾斜反転

Tilt Invertを選択するには、ENTERボタンを押して確認します。UP/DOWNボタンを使用して[いいえ]を選択します（通常）または[はい]（傾斜反転）の場合は、ENTERボタンを押して保存します。MENUボタンを押して最後のメニューに戻るか、ユニットを30秒間アイドル状態にしてメニューモードを終了します。

P / Tフィードバック

P / Tフィードバックを選択するには、ENTERボタンを押して確認します。UP/DOWNボタンを使用して[いいえ]を選択します（パンまたはチルトの位置は、ステップから外れている間はフィードバックされません）またははい（パン/チルトがステップから外れている間はフィードバック）、ENTERボタンを押して保存します。MENUボタンを押して最後のメニューに戻るか、ユニットを30秒間アイドル状態にしてメニューモードを終了します。

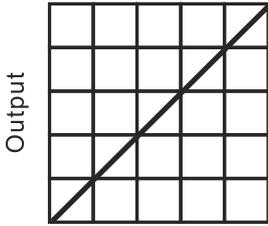
調光速度

調光速度を選択するには、ENTERボタンを押して確認します。UP/DOWNボタンを使用して選択します高速またはスムーズに、ENTERボタンを押して保存します。メニューボタンを押して最後のメニューに戻るか、ユニットを30秒間アイドル状態にして、メニューモードを終了します。

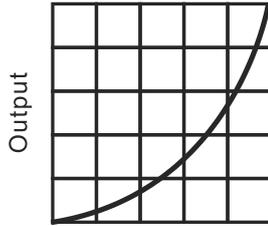
ディマーカーブ

調光曲線を選択するには、ENTERボタンを押して確認します。DOWN / UPボタンを使用して選択します線形、二乗法則、Inv SQ法則、またはS曲線の場合は、ENTERボタンを押して保存します。MENUボタンを押して最後のメニューに戻るか、ユニットを30秒間アイドル状態にしてメニューモードを終了します。

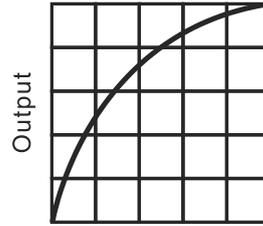
Dimmer Modes



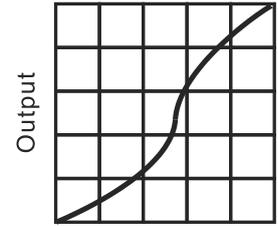
Optically Linear



Square Law



Inverse Square Law



S-curve

モード1(線形) : DMX値が増加すると、光強度の増加は線形に見えます。

モード2(二乗法) : 光強度の制御は、低レベルでは細くなり、高レベルでは粗くなります。

モード3(逆スクウェア) : 光強度の制御は、低レベルでは粗くなり、高レベルでは指が粗くなります。

モード4(Sカーブ) : 光強度の制御は、低レベルと高レベルでは指で、中レベルでは粗くなります

冷却モード

冷却モードを選択するには、ENTERボタンを押して確認します。 UP/DOWNボタンを使用して選択します自動または静かに、ENTERボタンを押して保存します。 MENUボタンを押して最後のメニューに戻るか、ユニットを30秒間アイドル状態にしてメニューモードを終了します。

ディスプレイの設定

メニューモードに入り、[表示設定]を選択し、ENTERボタンを押して確認し、UP / DOWNを使用しますボタンをクリックして、[表示反転]、[バックライト強度]、[温度単位]、または[言語]を選択します。

表示反転

Display Invertを選択するには、ENTERボタンを押して確認します。 UP/DOWNボタンを使用して[いいえ]を選択します(通常表示)またははい(反転表示)の場合は、ENTERボタンを押して保存します。 メニューボタンを押す最後のメニューに戻るか、ユニットを30秒間アイドル状態にして、メニューモードを終了します。

バックライト強度

[バックライト強度]を選択するには、ENTERボタンを押して確認します。 UP / DOWNボタンを使用してバックライトの強度を1(暗い)から10(明るい)に調整し、ENTERボタンを押して保存します。 MENUボタンを押して最後のメニューに戻るか、ユニットを30秒間アイドル状態にしてメニューモードを終了します。

温度単位

温度単位を選択するには、ENTERボタンを押して確認します。 上/下ボタンを使用して°Cまたは°Fを選択し、ENTERボタンを押して保存します。 メニューボタンを押して最後のメニューに戻るか、ユニットを30秒間アイドル状態にして、メニューモードを終了します。

言語

言語を選択するには、ENTERボタンを押して確認します。 上/下ボタンを使用して英語または中国語を選択し、ENTERボタンを押して保存します。 MENUボタンを押して最後のメニューに戻るか、ユニットを30秒間アイドル状態にしてメニューモードを終了します。

フィクスチャテスト

メニューモードに入り、Fixture Testを選択し、ENTERボタンを押して確認し、UP / DOWNを使用しますボタンをクリックして、自動テストまたは手動テストを選択します。

自動テスト

自動テストを選択するには、ENTERボタンを押して、ディスプレイに自動テストを表示します。ENTERボタンを押すと、ユニットは内蔵プログラムを実行し、パン、チルト、調光器、シャッター、spe. funなどを自動的にテストします。MENUボタンを押して最後のメニューに戻るか、自動テスト後にメニューモードを終了します。

手動テスト

手動テストを選択するには、ENTERボタンを押してディスプレイに手動テストを表示します。ENTERボタンを押すと、UP/DOWNボタンを使用してチャンネル値を調整します。選択したら、ENTERボタンを押してセットアップします。フィクスチャはチャンネル値として実行されます。MENUボタンを押して最後のメニューに戻るか、ユニットを1分間アイドル状態にして、メニューモードを終了します。（手動テストメニューを終了すると、すべてのチャンネル値が0になります）

備品情報

メニューモードに入り、フィクスチャ情報を選択し、ENTERボタンを押して確認し、上/下ボタンをクリックして、器具の使用時間、LEDの使用時間、温度、ファンの状態、USBアップグレードファイル、ファームウェアバージョン、またはエラーログを選択します。

フィクスチャ使用時間

フィクスチャの使用時間を選択し、ENTERボタンを押して確認すると、フィクスチャの使用時間がに表示されます。MENUボタンを押して終了します。

LED使用時間

LED使用時間を選択し、ENTERボタンを押して確認すると、LED使用時間がディスプレイに表示されます。メニューボタンを押して終了します。

温度

温度を選択し、ENTERボタンを押して確認すると、器具の温度がディスプレイに表示され、MENUボタンを押して終了します。

ファンの状態

ファンの状態を選択し、ENTERボタンを押して確認すると、ファンの状態がディスプレイに表示され、MENUボタンを押して終了します。

USBアップグレードファイル

USBアップグレードファイルを選択し、ENTERボタンを押して確認します。USBアップグレードファイルがディスプレイに表示されます。MENUボタンを押して終了します。

ファームウェアバージョン

ファームウェアバージョンを選択し、ENTERボタンを押して確認すると、ファームウェアバージョンがディスプレイに表示されます。MENUボタンを押して終了します。

エラーログ

エラーログを選択し、ENTERボタンを押して確認します。UP / DOWNボタンを使用してFixtureErrorsまたはReset Error Logを選択し、ENTERボタンを押して保存します。[エラーログのリセット]を選択し、ENTERボタンを押して確認します。上/下ボタンを使用して「いいえ」または「はい」を選択し、ENTERボタンを押して保存します。「はい」を選択し、ENTERボタンを押して確認します。UP / DOWNボタンを使用してパスワード050を設定し、ENTERボタンを押して保存します。MENUボタンを押して最後のメニューに戻るか、ユニットを30秒間アイドル状態にしてメニューモードを終了します。

リセット機能

メニューモードに入り、[機能のリセット]を選択し、ENTERボタンを押して確認し、UP / DOWNを使用しますボタンをクリックして、パン/チルトリセット、エフェクトリセット、またはすべてリセットを選択します。

パン/チルトリセット

パン/チルトリセットを選択し、ENTERボタンを押して確認し、上/下ボタンを使用して選択しますいいえ（通常）またははい（ユニットは組み込みプログラムを実行してパンをリセットし、ホームポジションに傾けます）、ENTERボタンを押して保存します。MENUボタンを押して最後のメニューに戻るか、ユニットを30秒間アイドル状態にしてメニューモードを終了します。

フィクスチャ使用時間

フィクスチャの使用時間を選択するには、ENTERボタンを押して、フィクスチャの稼働時間がディスプレイに表示されます。 MENUボタンを押して終了します。

LED On time

LED On timeを選択するには、ENTERボタンを押して、UP / DOWNボタンを使用して[終了]または[時間のリセット]を選択し、ENTERボタンを押して保存します。 メニューボタンを押して、最後のMENUに戻るか、ユニットを1分間アイドル状態にしてメニューモードを終了します。

ファームウェアバージョン

ファームウェアバージョンを選択するには、ENTERボタンを押して、フィクスチャソフトウェアのバージョンはディスプレイに表示されます。 メニューボタンを押して終了します。

リセット機能

MENUモードに入り、リセット機能を選択し、ENTERボタンを押して確認し、UP / DOWNボタンを使用してパン/チルト、ズーム、またはすべてを選択します。

パン/チルト

パン/チルトを選択するには、ENTERボタンを押して、ディスプレイにPAN/TILTを表示します。 UP/DOWNボタンを使用して、[はい]（ユニットは内蔵プログラムを実行してパンとチルトをホーム位置にリセットします）または[いいえ]を選択し、ENTERボタンを押して保存します。 MENUボタンを押してメニューモードを終了します。

ズーム

ズームを選択するには、ENTERボタンを押して、ディスプレイにズームを表示します。 UP/DOWNボタンを使用して、[はい]（ユニットは内蔵プログラムを実行してズームをホーム位置にリセットします）または[いいえ]を選択し、ENTERボタンを押して保存します。 MENUボタンを押してメニューモードを終了します。

すべて

すべてを選択するには、ENTERボタンを押して、ディスプレイにALLを表示します。 UP/DOWNボタンを使用して、[はい]（ユニットはすべてのモーターをホームポジションにリセットする内蔵プログラムを実行します）または[いいえ]を選択し、ENTERボタンを押して保存します。 MENUボタンを押して、メニューモードを終了します。

特殊機能

MENUモードに入り、特殊機能を選択し、ENTERボタンを押して確認し、UP/DOWNボタンを使用して、フィクスチャのメンテナンスまたは工場出荷設定を選択します。

フィクスチャのメンテナンス

フィクスチャのメンテナンスを選択するには、ENTERボタンを押してディスプレイにフィクスチャのメンテナンスが表示されます。UP/DOWNボタンを使用して間隔または残り時間を選択します。間隔を選択するには、ENTERボタンを押して、間隔時間がディスプレイに表示されます。ENTERボタンを押して終了します。残り時間を選択するには、ENTERボタンを押して、残り時間がディスプレイに表示されます。ENTERボタンを押して確認し、UO/DOWNボタンを使用してExitまたはReset timeを選択し、ENTERボタンを押して終了します。

出荷時設定

工場出荷時設定を選択するには、ENTERボタンを押して、ディスプレイに工場出荷時設定を表示します。ENTERボタンを押して確認し、UP/DOWNボタンを使用して、[いいえ]または[はい]を選択します（フィクスチャは工場出荷時の設定にリセットされ、メニューモードを終了します）。

RDM機能

MANUFACTURERメニューを選択して、ユニットの製造元を表示します。

[ソフトウェアバージョン]メニューを選択すると、フィクスチャのプログラムバージョン番号は次のようになります。

DMX START ADDRESSメニューを選択して、DMX 512アドレス（001-512）を変更します。

[デバイスモデルの説明]メニューを選択して、ユニットのモデルを表示します。

器具のモデルを変更するには、[デバイスラベル]メニューを選択します。

DMX PERSONALITYメニューを選択して、フィクスチャーのチャンネルモード（14/26/15チャンネル）を設定します。

DMX PERSONALITY DESCRIPTIONメニューを選択して、ユニットの現在のチャンネルモードを表示します。

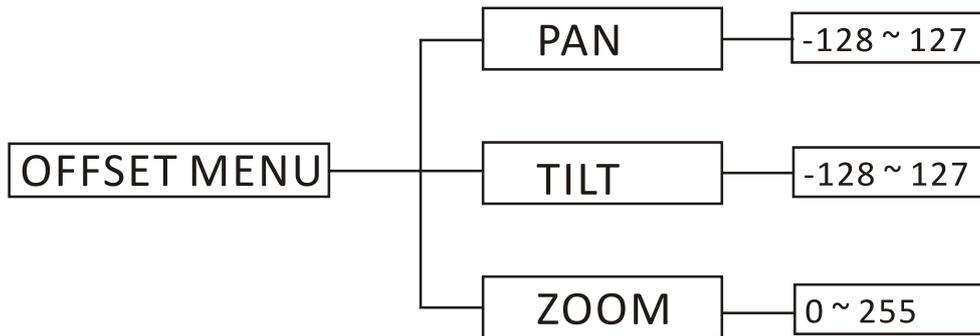
PAN INVERTメニューを選択すると、フィクスチャはパン反転モードを実行します。

TILT INVERTメニューを選択すると、フィクスチャは傾斜反転モードを実行します。

RESET DEVICEメニューを選択すると、WARM RESET / COLDRESETオプションが表示されます。ウォームリセット

を選択すると、フィクスチャはウォームリセットを開始し、コールドリセットを選択すると終了します。

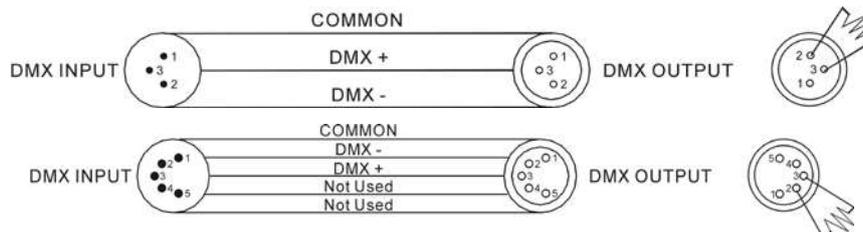
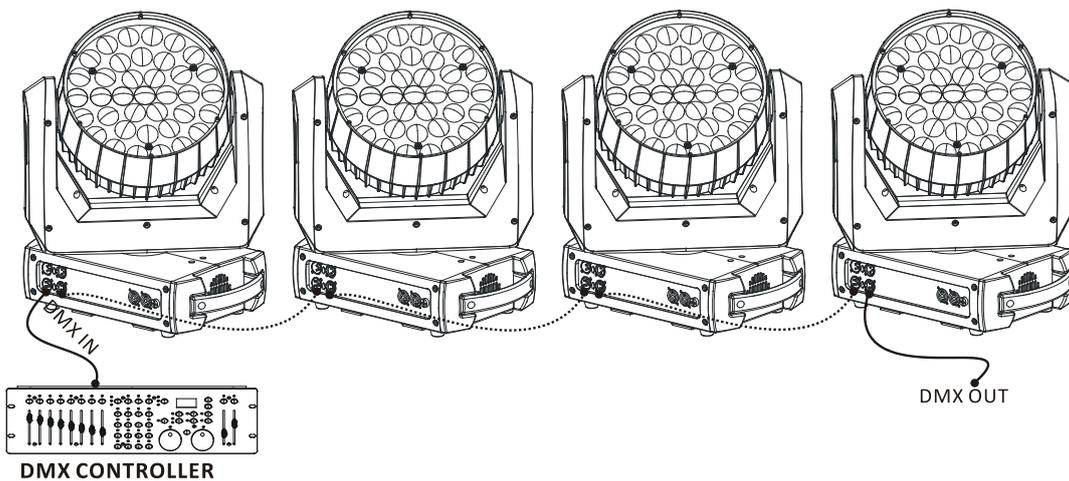
3.3 ホームポジション調整



主な機能で、ENTERボタンを少なくとも3秒間押し続けてオフセットモードにし、UP/DOWNボタンを使用してパンオフセット、チルトオフセット、ズームオフセットを選択し、ENTERボタンを押して確認します。UP/DOWNボタンを使用して、パン、チルト、ズームのホームポジションを調整します。位置が選択されたら、ENTERボタンを押して設定し、変更せずに機能に戻るに、もう一度MENUボタンを押します。メニューボタンを約1秒間押し続けるか、約1分間待ってメニューモードを終了します。

4. ユニバーサルDMXコントローラー制御

4.1 DMX512 接続



1. 5ピンDMX出力を備えたコントローラーを使用する場合は、5～3ピンのアダプターケーブルを使用する必要があります。
2. 最後のユニットのDMXケーブルは、ピン間に120オームの1 / 4W抵抗で終端する必要があります。3ピンXLRの2 (DMX-) とピン3 (DMX +) を接続し、最後のユニットのDMX出力に接続します。
3. ユニットの出力から次のユニットの入力にXLRプラグを使用して、ユニットを「デジチェーン」で接続します。ケーブルは「Y」ケーブルに分岐または分岐できません。DMX512は非常に高速な信号です。不十分または損傷したケーブル、はんだ付けされた接合部、または腐食したコネクタは、信号を簡単に歪め、システムをシャットダウンする可能性があります。
4. ユニットのいずれかの電源が切断された場合、DMX出力および入力コネクタは、DMX回路を維持するためのパススルーです。
5. 各照明ユニットには、コントローラから送信されたデータを受信するためのアドレスを設定する必要があります。アドレス番号は0～511の間です (通常、0と1は1に等しい)
6. 信号エラーを減らすために、DMX512システムの終端を終了する必要があります。
7. 3ピンXLRコネクタは5ピンXLRよりも人気があります。
3ピンXLR : ピン1 : GND、ピン2 : 負信号 (-)、ピン3 : 正信号 (+)
5ピンXLR : ピン1 : GND、ピン2 : 負信号 (-)、ピン3 : 正信号 (+)、ピン4 / ピン5 : 使用しません。

4.2 アドレス設定

ユニバーサルDMXコントローラーを使用してユニットを制御する場合、ユニットがDMX信号を受信できるように、DMXアドレスを1～512。MENUボタンを押してメニューモードに入り、DMX機能を選択し、ENTERボタンを押して確認し、UP / DOWNボタンを使用してDMXアドレスを選択し、ENTERボタンを押して確認します。現在のアドレスがディスプレイに点滅します。UP/ DOWNボタンを使用してアドレスを調整します。001～512を押し、ENTERボタンを押して保存します。MENUボタンを押して最後のメニューに戻るか、ユニットを7秒間アイドル状態にして、メニューモードを終了します。

次の図を参照して、最初の4ユニットのDMXアドレスを設定してください。

Channel mode	Unit 1 Address	Unit 2 Address	Unit 3 Address	Unit 4 Address
14 channels	1	15	29	43
26 channels	1	27	53	79
15 channels	1	16	31	46

4.3 DMX512構成

14 Channels Mode:

CHANNEL	VALUE	FUNCTION
1	000-255	PAN 0%~100%
2	000-255	PAN FINE
3	000-255	TILT 0%~100%
4	000-255	TILT FINE
5	000-255	PAN/TILT SPEED fast → slow
6	000-009 010-014 015-255	SPECIAL FUNCTIONS No function Reset No function
7	000-255	DIMMER 0%~100%
8	000-019 020-024 025-064 065-069 070-084 085-089 090-104 105-109 110-124 125-129	SHUTTER Blackout Open Strobe 1: fast → slow Open Strobe 2: opening pulse, fast → slow Open Strobe 3: closing pulse, fast → slow Open Strobe 4: random strobe, fast → slow Open

	130-144 145-149 150-164 165-169 170-184 185-189 190-204 205-209 210-224 225-229 230-244 245-255	Strobe 5: random opening pulse, fast → slow Open Strobe 6: random closing pulse, fast → slow Open Strobe 7: burst pulse, fast → slow Open Strobe 8: random burst pulse, fast → slow Open Strobe 9: sine wave, fast → slow Open Strobe 10: burst, fast → slow Open
9	000-255	RED (0% → 100%)
10	000-255	GREEN (0% → 100%)
11	000-255	BLUE (0% → 100%)
12	000-255	WHITE (0% → 100%)
13	000-009 010-014 015-019 020-024 025-029 030-034 035-039 040-044 045-049 050-054 055-059 060-064 065-069 070-074 075-079 080-084 085-089 090-094 095-099 100-104 105-109 110-114 115-119 120-124 125-129	COLOR MACRO Open LEE 790 – Moroccan Pink LEE 157 – Pink LEE 332 – Special Rose Pink LEE 328 – Follies Pink LEE 345 – Fuchsia Pink LEE 194 – Surprise Pink LEE 181 – Congo Blue LEE 071 – Tokyo Blue LEE 120 – Deep Blue LEE 079 – Just Blue LEE 132 – Medium Blue LEE 200 – Double CT Blue LEE 161 – State Blue LEE 201 – Full CT Blue LEE 202 – Half CT Blue LEE 117 – Steel Blue LEE 353 – Lighter Blue LEE 118 – Light Blue LEE 116 – Medium Blue Green LEE 124 – Dark Green LEE 139 – Primary Green LEE 089 – Moss Green LEE 122 – Fern Green LEE 738 – JAS Green

	130-134 135-139 140-144 145-149 150-154 155-159 160-164 165-169 170-174 175-179 180-201 202-207 208-229 230-234 235-239 240-244 245-249 250-255	LEE 088 – Lime Green LEE 100 – Spring Yellow LEE 104 – Deep Amber LEE 179 – Chrome Orange LEE 105 – Orange LEE 021 – Gold Amber LEE 778 – Millennium Gold LEE 135 – Deep Gold Amber LEE 164 – Flame Red Open Color Wheel Clockwise Rotation, fast → slow Stop (this will stop wherever the color is at the time) Color Wheel Counter-Clockwise Rotation, slow → fast Open Random Color, Fast Random Color, Medium Random Color, Slow Open
14	000-255	ZOOM wide → narrow

26 Channels Mode:

CHANNEL	VALUE	FUNCTION
1	000-255	PAN 0%~100%
2	000-255	PAN FINE
3	000-255	TILT 0%~100%
4	000-255	TILT FINE
5	000-255	PAN/TILT SPEED fast → slow
6	000-255	ZOOM wide → narrow
7	000-009 010-014 015-255	SPECIAL FUNCTIONS No function Reset No function
8	000-255	DIMMER 0%~100%
9		SHUTTER

	000-019 020-024 025-064 065-069 070-084 085-089 090-104 105-109 110-124 125-129 130-144 145-149 150-164 165-169 170-184 185-189 190-204 205-209 210-224 225-229 230-244 245-255	Blackout Open Strobe 1: fast → slow Open Strobe 2: opening pulse, fast → slow Open Strobe 3: closing pulse, fast → slow Open Strobe 4: random strobe, fast → slow Open Strobe 5: random opening pulse, fast → slow Open Strobe 6: random closing pulse, fast → slow Open Strobe 7: burst pulse, fast → slow Open Strobe 8: random burst pulse, fast → slow Open Strobe 9: sine wave, fast → slow Open Strobe 10: burst, fast → slow Open
10	000-255	RING 1 RED (0% → 100%)
11	000-255	RING 1 GREEN (0% → 100%)
12	000-255	RING 1 BLUE (0% → 100%)
13	000-255	RING 1 WHITE (0% → 100%)
14	000-009 010-019 020-024 025-032 033-039 040-047 048-054 055-061 062-069 070-076 077-084 085-091 092-099 100-106 107-113	RING 1 COLOR PRESET Open Color1 Color2 Color3 Color4 Color5 Color6 Color7 Color8 Color9 Color10 Color11 Color12 Color13 Color14

	114-121 122-128 129-136 137-143 144-151 152-158 159-165 166-173 174-180 181-188 189-195 196-203 204-210 211-217 218-225 226-232 233-240 241-247 248-255	Color15 Color16 Color17 Color18 Color19 Color20 Color21 Color22 Color23 Color24 Color25 Color26 Color27 Color28 Color29 Color30 Color31 Color32 Color33
15	000-255	RING 2 RED (0% → 100%)
16	000-255	RING 2 GREEN (0% → 100%)
17	000-255	RING 2 BLUE (0% → 100%)
18	000-255	RING 2 WHITE (0% → 100%)
19	000-255	RING 2 COLOR PRESET (The same as CH14: RING 1 COLOR PRESET)
20	000-255	RING 3 RED (0% → 100%)
21	000-255	RING 3 GREEN (0% → 100%)
22	000-255	RING 3 BLUE (0% → 100%)
23	000-255	RING 3 WHITE (0% → 100%)
24	000-255	RING 3 COLOR PRESET (The same as CH14: RING 1 COLOR PRESET)
25	000-007 008-022 023-037 038-052 053-067 068-082 083-097 098-112	RING COLOR MACRO Blackout Macro1 Macro2 Macro3 Macro4 Macro5 Macro6 Macro7

	113-127 128-142 143-157 158-172 173-187 188-202 203-217 218-232 233-247 248-255	Macro8 Macro9 Macro10 Macro11 Macro12 Macro13 Macro14 Macro15 Macro16 Macro17
26	000-255	COLOR MACRO SPEED Slow → fast

15 Channels Mode:

CHANNEL	VALUE	FUNCTION
1	000-255	PAN 0%~100%
2	000-255	PAN FINE
3	000-255	TILT 0%~100%
4	000-255	TILT FINE
5	000-255	PAN/TILT SPEED fast → slow
6	000-009 010-014 015-255	SPECIAL FUNCTIONS No function Reset No function
7	000-255	DIMMER 0%~100%
8	000-019 020-024 025-064 065-069 070-084 085-089 090-104 105-109 110-124 125-129 130-144	SHUTTER Blackout Open Strobe 1: fast → slow Open Strobe 2: opening pulse, fast → slow Open Strobe 3: closing pulse, fast → slow Open Strobe 4: random strobe, fast → slow Open Strobe 5: random opening pulse, fast → slow

	145-149 150-164 165-169 170-184 185-189 190-204 205-209 210-224 225-229 230-244 245-255	Open Strobe 6: random closing pulse, fast → slow Open Strobe 7: burst pulse, fast → slow Open Strobe 8: random burst pulse, fast → slow Open Strobe 9: sine wave, fast → slow Open Strobe 10: burst, fast → slow Open
9	000-255	RED (0% → 100%)
10	000-255	GREEN (0% → 100%)
11	000-255	BLUE (0% → 100%)
12	000-255	WHITE (0% → 100%)
13	000-009 010-017 018-024 025-032 033-039 040-047 048-054 055-061 062-069 070-076 077-084 085-091 092-106 107-113 114-121 122-128 129-136 137-143 144-151 152-158 159-165 166-173 174-180 181-188 189-195 196-203	Color Open Color1 Color2 Color3 Color4 Color5 Color6 Color7 Color8 Color9 Color10 Color11 Color12 Color13 Color14 Color15 Color16 Color17 Color18 Color19 Color20 Color21 Color22 Color23 Color24 Color25

	204-210 211-217 218-225 226-232 233-240 241-247 248-255	Color26 Color27 Color28 Color29 Color30 Color31 Color32
14	000-255	ZOOM wide → narrow
15	000-031 032-047 048-063 064-079 080-095 096-111 112-127 128-143 144-159 160-175 176-191 192-207 208-223 224-239 240-255	Effect NULL Effect1 Effect2 Effect3 Effect4 Effect5 Effect6 Effect7 Effect8 Effect9 Effect10 Effect11 Effect12 Effect13 Effect14

5. 故障処理

以下は、操作中に発生する可能性のあるいくつかの一般的な問題です。トラブルシューティングを簡単にするための提案を次に示します。

A. ユニットが機能せず、ライトがなくファンも機能しません

1. 電源とメインヒューズの接続を確認します。
2. メインコネクタの主電源電圧を測定します。
3. LEDの電源を確認します。

B. DMXコントローラーに応答しない

1. DMXLEDが点灯している必要があります。 そうでない場合は、DMXコネクタとケーブルをチェックして、正しくリンクされているかどうかを確認します。
2. DMX LEDが点灯していてチャンネルに応答しない場合は、アドレス設定とDMX極性を確認してください。

3. 断続的なDMX信号の問題がある場合は、ユニットまたは以前のコネクタまたはPCBのピンを確認してください。。
 4. 別のDMXコントローラーを使用してみてください。
 5. DMXケーブルがDMXインターフェース回路の損傷または干渉を引き起こす可能性があります。高電圧ケーブルの近くを走るか、または並ぶかどうかを確認してください。
- C. チャンネルの1つがうまく機能していない
1. ステッピングモーターが破損しているか、PCBに接続されているケーブルが破損している可能性があります。
 2. PCB上のモーターの駆動ICが故障している可能性があります。

6. メンテナンスとクリーニング

光出力を最適化するために、定期的にクリーニングを実行する必要があります。クリーニングの頻度は、器具が動作する環境に依存します。湿気、煙、または特に汚れた環境は、ユニットの光学系に汚れが蓄積する原因となります。

- ・ 通常のガラス製洗浄液を使用して、柔らかい布で拭いてください。
- ・ 部品は常に注意深く乾燥させてください。
- ・ 少なくとも30日ごとに外部光学部品を清掃します。

Innovation, Quality, Performance